

IEC/TC62 医用電気機器の 国際標準化活動

～ 2010 シアトル会議報告と最近のトピックス～

- 主 催：IEC/TC62国内委員会
- 担当部署：インダストリ・システム部
- 参加者数：約120名

概 要

IEC/TC62国内委員会では、昨年シアトルで開催されたIEC/TC62総会での最新情報に関する報告会を開催いたしました。Medical Software Systemの規格、ME機器とICTとの接続によるプライバシーとセキュリティ、Small bore connectorの動向の他、医療用ロボットへの対応、IEC 60601-1 第3版 Amendment1の今後の計画、救急医療環境で使用される医療機器の共通規格などについて、報告されました。このように今後の医用電気機器の規格が大きく変わろうとしており、これらの規格の動向は、ME機器メーカーだけでなく、医療情報分野のベンダー、医療機器の使用者にとっても重要なものとなっています。報告会は、医療機器にかかわる企業の経営者、設計開発、

海外法規・薬事、品質保証、安全管理、標準化、規格適合試験等の業務に従事される方、また、医療情報ベンダー、医療機器の使用者の方々も対象に、以下のプログラムで進められ、有益な内容となりました。



プログラム

- 「IEC/TC62 医用電気機器の活動について ～今後のTC62の活動を考える～」
IEC/TC62国内委員会 委員長 佐久間一郎 氏（東京大学 大学院工学系研究科 教授）
- 「IEC/SC62A Seattle会議の報告」
IEC/SC62A国内委員会 委員長 根本 幾 氏（東京電機大学 情報環境学部 教授）
- 「IEC/SC62B 医用画像装置 及びIEC/SC62C 放射線治療装置、核医学及び放射線量計 ～関連個別規格の動向～」
IEC/SC62B・SC62C国内委員会 JIRA 標準化部会 部会長 辻 久男 氏（(株)島津製作所）
- 「IEC/SC62D 医用電子機器の活動について ～個別規格開発の最新動向～」
IEC/SC62D国内委員会 委員長 小山裕徳 氏（東京電機大学 未来科学部 教授）
- 「医療機器ソフトウェアについてのアプローチ ～IEC 2010 シアトル会議について～」
IEC/SC62A/JWG3 主査 中里俊章 氏（東芝メディカルシステムズ(株)）
- 「Small bore connectorの動向 ～特に血圧計、呼吸系機器への影響について～」
IEC/SC62D/JWG10 主査 広瀬哲治 氏（(株)ジェイ・エム・エス）
- 閉会挨拶
IEC/TC62国内委員会 副委員長 内藤正章 氏（日本光電工業(株)）